

令和6年9月13日(金)

実行理事会だより (第5回)

福岡教育大学附属福岡小学校PTA

残暑の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。さて、第5回実行理事会を9月10日(火)に行いましたので、内容をお知らせいたします。

1 PTA 会長から

「九附連福岡大会にて、他県から約170名の参加者を受け入れるにあたって役員や専門委員等の皆様に様々な役割を担っていただいたおかげで、運営を行うことができました。10年に1度の役割を通して、学校の活動のことをより知ることができたと思っただけなら幸いです。」と、先日開催した九附連福岡大会の運営へのご支援についての感謝を述べられました。

2 案件

各委員会より

- ・学級代表委員会…個人面談の手伝いと児童見守り当番表作成を行った。本日午後、学級代表委員会を開催し、懇談会の進行や運動会への協力内容について確認をしていく。
- ・学習委員会…あらつフェスタのバザー実施に向けて案内を行った。月見学芸会当日にバザー用品の回収を行い、あらつフェスタに向けて準備を進めていく。
- ・友愛委員会…月見学芸会当日に制服回収を行う案内を作成し、ミマモルメにて発出を行った。あらつフェスタの企画についても準備を進めていく。
- ・ふじだな委員会…行事の際の撮影協力についても役割分担等を行っている。あらつフェスタの企画について準備を進めている。
- ・環境委員会…あらつ大運動会のPTA競技開催に向けて参加者募集の発出を行った。募集結果を踏まえて、準備を行っていく。あらつフェスタについても準備を進めている。

役員より

- ・あらつグッズ販売へのご協力ありがとうございます。10月の参観・懇談でのお渡しを予定しているとのことでした。
- ・あらつフェスタの企画についても内容の検討と準備を行っているとのことでした。

3 学校から

教務主任大橋より

- ・月見学芸会については、PTA役員さんにアリーナ付近での保護者への声かけ等をご協力いただいたこと、あらつ大運動会では、学習代表委員さんに優先観覧席での声かけ等を、PTA役員さんに正門付近での声かけを依頼しました。
(月見学芸会への保護者来校がなくなりましたが、会議の際の記録のまま掲載しています。)

西島研究部長より

- ・2月7日と8日に予定している教育研究発表会の日程についてご説明をいただきました。当日のボランティアについては、改めてお願いをさせていただくとのことでした。

大村教頭より

- ・あらつフェスタでは、公平性と安全性、持続可能性に重点を置いた取り組みを大切にいただきたいというお話をいただきました。PTA、同窓会、後援会と3者が協力して行う行事であることの確認もいただきました。

4 校長挨拶

九附連福岡大会が大変充実したものになったことへのお礼とともに、他県にとっても有益な情報交換の場となり、福岡が九州の中心として役割を果たせたのではないかと感じているとのことでした。一方で、岡山県のPTA連合会が都道府県単位で廃止になるという報道があり、加入者数が大幅に減ったことにより、資金不足で運営ができなくなったことが大きな原因のようだった。PTAの活動が衰退していくと保護者の声が学校に届きにくくなるとともに、学校の声も保護者に届きにくくなる。附属は教育活動やPTA活動も地域のモデルとして、無理なく、保護者の方々にやってよかったと思ってもらえるよう取り組みを進めていきたく、他県の事例も交えてお話をいただきました。

(文責 教務主任 大橋)